

慈恩寺 Times

第九号

【発行】

慈恩寺国史跡指定推進委員会

【発行日】

平成26年4月18日(金)

【問合せ・ご意見等】

寒河江市 生涯学習課歴史文化係

TEL:0237-86-8231

E-mail:shogaku@city.sagae.yamagata.jp

不動明王像脇侍「二童子像」解体修理完了

修理中に像の制作技法を観察したところ、鎌倉時代末期とされていた制作時期が、鎌倉時代中期(一二世紀後半)にまで遡ること、慶派仏師による制作であることが可能性が指摘されました。さらに、両像の頭部部材が長い歴史の中で入れ替わっていたことが判明し、この度元に戻されました。また、新たに制陀迦童子の持物として蓮華を持たせ、両像の台座を新しく岩座に替えました。

不動明王像及び二童子像は、不動堂にて一般公開されています。ぜひ足を運んでみてください。

慈恩寺本堂東脇の不動堂に納められている「二童子像」が、京都での修理を終え3月28日に慈恩寺に帰ってきました。この二童子像は不動明王像の脇侍として祀られています。それぞれ矜羯羅童子(写真右)と制陀迦童子(同左)と呼ばれ、不動明王を含めた三体が県有形文化財指定を受けています。二童子像は、指先・足先・玉眼・持物の欠損や台座の不安定さなどから昨年10月に修理に出されていました。

鎌倉時代中期、慶派仏師の作か



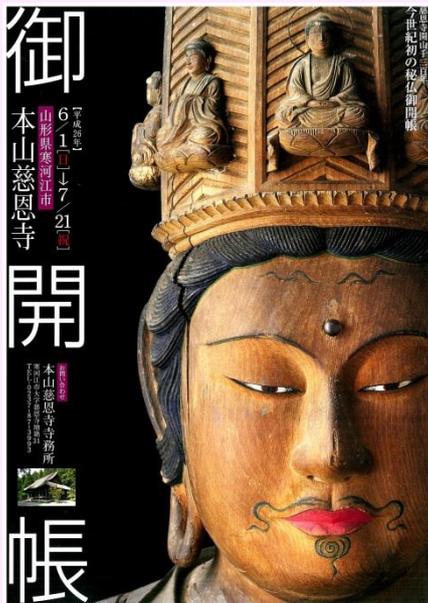
不動堂に祀られる不動明王像
及び二童子像



制陀迦童子像



矜羯羅童子像



御開帳
6月1日～7月21日
山形県寒河江市
本山慈恩寺
本山慈恩寺事務所
TEL:0237-86-8231

- ◆会場 本山慈恩寺(寒河江市大字慈恩寺地籍31)
- ◆拝観料 一般800円/人
団体500円/人(20名以上)
- ◆拝観時間 午前9時～午後4時(受付終了)
- ◆問合せ 本山慈恩寺事務所
☎0237-87-3993

平成4年以来となる、本尊弥勒菩薩坐像(国重文)を含めた秘仏御開帳が6月1日(日)から7月21日(祝・月)まで開催されます。今年は、寒河江市市制施行60周年、そして山形ステイネーションキャンペーンが行われ、それを記念し通常非公開の本堂宮殿内秘仏17体を含む総数36体の仏像が一挙公開されます。

この機会に東北地方屈指の仏教美術の至宝を是非ご覧ください。

慈恩寺秘仏御開帳
6月1日～7月21日

慈恩寺国史跡
指定までの道程

達成

・学術的裏付け調査
・総合報告書作成作業

・指定予定地確定

・指定予定地内
地権者同意

・総合報告書
完成

・文化庁へ
指定具申書提出

・文化庁が
文化審議会へ諮問



史跡・慈恩寺 Key Point

慈恩寺山内に点在する墓地

江戸時代（近世）まで祈願寺として栄えた慈恩寺には、境内は神聖な所であるため墓地は存在しないと考えられてきました。しかし、国史跡指定に向けた調査により、慈恩寺山内一帯に約40ヶ所もの近世の院坊等墓地が点在することが分かりました。近代以降山内の墓地は八千代公園墓地に移転が進められましたが現地に残存するものも多いです。規模をみれば大小様々ですが、三ヶ院の墓地にはそれぞれ約30～50基程の墓石が存在しています。なぜ、境内に墓地があるのかは今後の研究にまたれます。

慈恩寺の墓石の特徴として、自然石をそのまま用いたものが圧倒的に多いことが挙げられます。通常は、無縫塔や楡形塔など石を成形して階層・身分差を表すことが多いのですが、慈恩寺ではそれが見られません。墓石に彫られた戒名を見ると、僧侶の墓は「権大僧都」「法印」等格式の高いものが多く、さらに戒名は1つの墓石に1名分、多くても2名分と、当時の一般庶民の墓とは一線を画すものです。

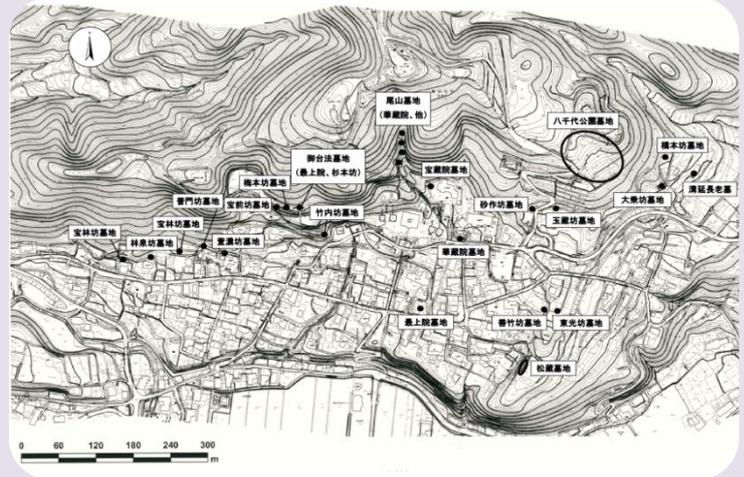
山内に点在する墓地は、近世慈恩寺の景観を復元する上で重要であり、今後も調査・研究を継続していきます。



▲ 自然石を用いた墓石



▲ 最上院墓地の様子



▲ 主な慈恩寺山内墓地位置図



▲ 補修された斜面（写真右奥は山門）

予元今年の閏あ本倒壊により
定さ年度覆伽か堂壊した
ですれる復は戸のた

昨年7月の豪雨災害で崩れた慈恩寺本堂境内周辺の斜面補修工事が完了しました。今後の斜面崩壊防止のため、文化庁との協議を経て、鐘楼下の斜面はブロック積み、本堂裏・宝蔵院表門脇の斜面は川原石を積み補修しました。なお、同じく斜面崩

斜面補修工事完成

2月から行われていた寺務所併設トイレ増築工事が完成し、4月16日から利用できるようになりました。新しくなったトイレは男女別となり、さらに障がい者用トイレも設けられ、より快適に使いやすくなりました。観光客受入態勢の整備等慈恩寺の魅力向上に、市と慈恩寺が協力して取り組んでいます。

慈恩寺寺務所トイレ
新しくなりました

【イベント情報】

◆ 濫觴会

日時: 5月4日(日・祝)
午後8時00分～
会場: 本山慈恩寺本堂

年に一度、秘仏を納めている宮殿の扉を開け諸仏の塵を払い清めます。山門楽屋では雅楽が奉奏され、夜の静かな境内に厳かな音色が響き渡ります。

◆ 一切経会・慈恩寺舞楽

日時: 5月5日(月・祝)
午後1時～3時30分
会場: 本山慈恩寺本堂・本堂前舞台

慈恩寺一山最大の行事「一切経会」。太鼓の音を合図に三ヶ院住職が本堂に出仕し執り行われます。その後、本堂前に設置された舞台上で国指定重要無形民俗文化財の「慈恩寺舞楽」が舞われます。



慈恩寺舞楽「陵王」

問合せ: 本山慈恩寺寺務所 ☎ 0237-87-3993

寒河江市ホームページ上に「慈恩寺 Times」バックナンバーを掲載中!

慈恩寺 Times

検索